

写真



＼大森子ども教室ボランティア参加①！！！！／

7月27日（火）

大森子ども教室（うりぼう教室）から、高校生のボランティア参加の要請をいただきました。

早速、生徒に募集を行ったところ、バレーボール部12名と、1・2年生有志8名の申し込みがありました。

バレーボール部は、午前中部活があるので、4名ずつ3グループに分かれて、午後参加することになりました。

一方、1・2年生の有志8名は、1日の活動を行うことにしました。

今日はその初日で、バレーボール部の生徒4名が、大森まちづくりセンターに出かけました。

自己紹介の後、まちづくりセンターのホールで、鬼ごっこやハンカチ落としを行い、おやつにホットケーキを焼きました。

これらの活動は、高校生がプランを練って行ったものですが、子ども教室の12名の子どもたちは、日頃から色々な活動を行っており、ホットケーキ作りも、高校生よりも手際よく行っていました。

活動終了の際、高校生と子どもたち双方から感想を聞きましたが、とても楽しかったようで、子どもたちは、「高校生にまた来てほしい」と言ってくれ、高校生も「機会があれば、また参加したい」と言ってくれました。

邇摩高校では、年間30時間程度のボランティア活動に参加すると単位が認められる制度があります。

生徒たちは、校内での活動のみならず、地域での活動によって、多くの人たちと交流するなど、様々な経験を得ることができます。

今回は、日頃交流することが少ない小学生との交流ができ、子どもたちにとっても、高校生にとっても貴重な体験になったのではないのでしょうか。

子ども教室の活動は4日間を予定しています。

それぞれの活動について、写真を交えて紹介していきたいと思います。

大田市教育魅力化コーディネーター（邇摩高校） 森本

邇摩高HPはコチラ ⇒ <https://www.nima.ed.jp/>